

令和 2 年度

計算書類

【B&J クリニックお茶の水拠点区分】

自：令和 2 年 4 月 1 日

至：令和 3 年 3 月 3 1 日

神奈川県横浜市青葉区さつきヶ丘 8-4

社会福祉法人 みどり福祉会
理事長 戸田 堯子

B & J クリニック御茶ノ水拠点区分 資金収支計算書

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
収入	医療事業収入	130,700,000	123,147,516	7,552,484		
	外来診療収入(公費)	87,500,000	87,460,104	39,896		
	保険窓口収入	6,500,000		6,500,000		
	保険請求収入	80,000,000	86,950,140	△6,950,140		
	自由診療収入	1,000,000	509,964	490,036		
	外来診療収入(一般)	42,000,000	34,687,412	7,312,588		
	保険窓口収入	37,000,000	30,072,660	6,927,340		
	自由診療収入	5,000,000	4,614,752	385,248		
	その他の医療事業収入	1,200,000	1,000,000	200,000		
	補助金事業収入(公費)	1,000,000	1,000,000	0		
	その他の医療事業収入	200,000		200,000		
	受取利息配当金収入	200	184	16		
	その他の収入	230,000	219,714	10,286		
	受入研修費収入	230,000		230,000		
	雑収入		219,714	△219,714		
	雑収入		219,714	△219,714		
	事業活動収入計(1)		130,930,200	123,367,414	7,562,786	
事業活動による収支	支出	人件費支出	98,300,000	94,995,777	3,304,223	
		職員給料支出	62,500,000	55,885,294	6,614,706	
		職員賞与支出	4,500,000	4,815,112	△315,112	
		非常勤職員給与支出	20,000,000	20,586,364	△586,364	
		退職給付支出	1,000,000	53,000	947,000	
		法定福利費支出	10,300,000	13,656,007	△3,356,007	
		事業費支出	9,680,000	6,301,487	3,378,513	
		医薬品費支出	5,600,000	3,015,714	2,584,286	
		診療・療養等材料費支出	980,000	1,072,582	△92,582	
		水道光熱費支出	1,000,000	1,072,897	△72,897	
		消耗器具備品費支出	1,200,000	460,165	739,835	
		保険料支出	300,000	158,120	141,880	
		賃借料支出	550,000	495,387	54,613	
		葬祭費支出	50,000	26,622	23,378	
		事務費支出	29,581,988	28,324,720	1,257,268	
		福利厚生費支出	300,000	101,343	198,657	
		職員被服費支出	50,000	21,036	28,964	
	旅費交通費支出	3,020,000	3,109,632	△89,632		
	研修研究費支出	81,500	203,288	△121,788		
	事務消耗品費支出	300,000	131,763	168,237		
	印刷製本費支出	440,000	366,717	73,283		
	修繕費支出	50,000	83,407	△33,407		
	通信運搬費支出	480,000	427,220	52,780		
	会議費支出	8,000		8,000		
	広報費支出	433,000	49,500	383,500		
	業務委託費支出	3,274,000	3,877,787	△603,787		
	清掃委託費支出	300,000	222,481	77,519		
	その他の委託費支出	2,974,000	3,655,306	△681,306		
	手数料支出	1,000,000	771,254	228,746		
	保険料支出	180,700		180,700		
	賃借料支出	914,400	263,877	650,523		
	土地・建物賃借料支出	17,912,388	17,912,388	0		
	租税公課支出	350,000	253,900	96,100		
	保守料支出	656,000	638,422	17,578		
渉外費支出	30,000	5,203	24,797			
諸会費支出	92,000	101,493	△9,493			
雑支出	10,000	6,490	3,510			
雑支出	10,000	6,490	3,510			
事業活動支出計(2)		137,561,988	129,621,984	7,940,004		

B & J クリニック御茶ノ水拠点区分 資金収支計算書

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△6,631,788	△6,254,570	△377,218	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)				
	支出				
	ファイナンス・リース債務の返済支出	5,274,346	7,986,720	△2,712,374	
	施設整備等支出計(5)	5,274,346	7,986,720	△2,712,374	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△5,274,346	△7,986,720	2,712,374	
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動による収入	0	152,771	△152,771	
	その他の特別収入	0	152,771	△152,771	
	その他の活動収入計(7)	0	152,771	△152,771	
	支出				
	積立資産支出	687,940	722,920	△34,980	
	退職給付引当資産支出	687,940		687,940	
	退職共済積立資産支出		722,920	△722,920	
	その他の活動による支出		143,840	△143,840	
	その他の特別支出		143,840	△143,840	
その他の活動支出計(8)	687,940	866,760	△178,820		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△687,940	△713,989	26,049	
予備費支出(10)		500,000	—	500,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△13,094,074	△14,955,279	1,861,205	
前期末支払資金残高(12)		△28,289,028	△24,603,657	△3,685,371	
当期末支払資金残高(11)+(12)		△41,383,102	△39,558,936	△1,824,166	

B & J クリニック御茶ノ水拠点区分 事業活動計算書

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収益	医療事業収益	123,147,516	124,589,925	△1,442,409
	外来診療収益(公費)	87,460,104	86,848,556	611,548
	保険請求収益	86,950,140	86,848,556	101,584
	自由診療収益	509,964		509,964
	外来診療収益(一般)	34,687,412	37,544,329	△2,856,917
	保険窓口収益	30,072,660		30,072,660
	保険請求収益		37,544,329	△37,544,329
	自由診療収益	4,614,752		4,614,752
	その他の医療事業収益	1,000,000	197,040	802,960
	補助金事業収益(公費)	1,000,000		1,000,000
	その他の医業収益		197,040	△197,040
サービス活動収益計(1)		123,147,516	124,589,925	△1,442,409
サービス活動増減の部	費用			
	人件費	96,731,997	93,037,703	3,694,294
	職員給料	55,885,294	62,588,216	△6,702,922
	職員賞与	3,221,112	2,467,775	753,337
	賞与引当金繰入	1,919,000	1,594,000	325,000
	非常勤職員給与	20,586,364	19,805,667	780,697
	退職給付費用	1,464,220		1,464,220
	法定福利費	13,656,007	6,582,045	7,073,962
	事業費	6,400,785	6,335,645	65,140
	医薬品費	3,049,124	3,362,782	△313,658
	診療・療養等材料費	1,138,470	901,411	237,059
	水道光熱費	1,072,897	958,587	114,310
	消耗器具備品費	460,165	452,257	7,908
	保険料	158,120		158,120
	賃借料	495,387	660,608	△165,221
	葬祭費	26,622		26,622
	事務費	28,324,720	26,584,566	1,740,154
	福利厚生費	101,343	237,888	△136,545
	職員被服費	21,036	51,851	△30,815
	旅費交通費	3,109,632	15,254	3,094,378
	研修研究費	203,288	184,470	18,818
	事務消耗品費	131,763	337,068	△205,305
	印刷製本費	366,717	275,358	91,359
	修繕費	83,407		83,407
	通信運搬費	427,220	452,377	△25,157
	会議費		3,177	△3,177
	広報費	49,500	532,080	△482,580
	業務委託費	3,877,787	3,383,498	494,289
	清掃委託費	222,481		222,481
	その他の委託費	3,655,306	3,383,498	271,808
	手数料	771,254	877,007	△105,753
	保険料		180,700	△180,700
	賃借料	263,877	778,200	△514,323
	土地・建物賃借料	17,912,388	17,755,461	156,927
	租税公課	253,900	301,000	△47,100
	保守料	638,422	682,892	△44,470
	渉外費	5,203	241,174	△235,971
諸会費	101,493	82,000	19,493	
雑費	6,490	213,111	△206,621	
雑費	6,490	213,111	△206,621	
減価償却費	9,293,198	9,188,299	104,899	
サービス活動費用計(2)		140,750,700	135,146,213	5,604,487
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		△17,603,184	△10,556,288	△7,046,896
収益	受取利息配当金収益	184	166	18
	その他のサービス活動外収益	219,714	31,320	188,394

B & J クリニック御茶ノ水拠点区分 事業活動計算書

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動外増減の部	収益			
	受入研修費収益		31,320	△31,320
	雑収益	219,714		219,714
	雑収益	219,714		219,714
	サービス活動外収益計(4)	219,898	31,486	188,412
費用				
	サービス活動外費用計(5)			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	219,898	31,486	188,412
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△17,383,286	△10,524,802	△6,858,484
特別増減の部	収益			
	事業区分間繰入金収益		15,000,000	△15,000,000
	その他の特別収益	152,771		152,771
	その他特別収益	152,771		152,771
	特別収益計(8)	152,771	15,000,000	△14,847,229
	費用			
	その他の特別損失	143,840		143,840
その他特別損失	143,840		143,840	
特別費用計(9)	143,840		143,840	
特別増減差額(10)=(8)-(9)		8,931	15,000,000	△14,991,069
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△17,374,355	4,475,198	△21,849,553
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	18,350,414	13,875,216	4,475,198
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	976,059	18,350,414	△17,374,355
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)			
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		976,059	18,350,414

B & J クリニック御茶ノ水拠点区分 貸借対照表

令和 3年 3月 31日 現在

	資産の部			負債の部			増減
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
流動資産	45,305,727	51,050,094	△5,744,367	流動負債	94,038,349	84,403,139	9,635,210
現金預金	13,777,361	21,235,958	△7,458,597	事業未払金	1,074,589	1,173,208	△98,619
事業未収金	29,473,219	27,599,691	1,873,528	その他の未払金	69,430	7,986,720	△7,917,290
未収金	155,639	155,639	0	1年以内返済予定リース債務	7,986,720	7,986,720	0
医薬品	143,812	177,222	△33,410	未払費用	2,967,596	89,000	2,878,596
診療・療養費等材料	588,222	654,110	△65,888	預り金	82,000	1,219,241	△1,137,241
前払費用	1,167,474	1,167,474	0	職員預り金	2,054,502	72,340,970	△70,286,468
仮払金	0	60,000	△60,000	事業区分間借入金	77,884,512	1,594,000	76,290,512
固定資産	56,750,193	65,652,781	△8,902,588	貸与引当金	1,919,000	13,949,322	△12,030,322
基本財産				固定負債	7,041,512	4,762,512	2,279,000
その他の固定資産	56,750,193	65,652,781	△8,902,588	リース債務	4,762,512	12,749,232	△7,986,720
建物	33,496,290	34,290,630	△794,340	退職給付引当金	2,279,000	1,200,090	1,078,910
器具及び備品	1,804,340	2,318,145	△513,805	負債の部合計	101,079,861	98,352,461	2,727,400
有形リース資産	12,802,523	20,787,576	△7,985,053	純資産の部			
退職給付引当資産	2,279,000	1,888,390	390,610	基本金			
差入保証金	6,368,040	6,368,040	0	国庫補助金等特別積立金			
				その他の積立金	976,059	18,350,414	△17,374,355
				次期繰越活動増減差額	△17,374,355	4,475,198	△21,849,553
				(うち当期活動増減差額)	976,059	18,350,414	△17,374,355
				純資産の部合計	102,055,920	116,702,875	△14,646,955
資産の部合計	102,055,920	116,702,875	△14,646,955	負債及び純資産の部合計	102,055,920	116,702,875	△14,646,955

(単位:円)

計算書類に対する注記（B & Jクリニック御茶ノ水拠点区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等：償却原価法（定額法）
- ・上記以外の有価証券で評価のあるもの：決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・リース資産以外の固定資産：定額法
- ・リース資産：
 - ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に運用する減価償却方法と同一の方法によっている。
 - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存期間を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金：
職員の退職給付に備えるため、当期末における法人の退職金支給規程に基づく期末要支給額を計上している。
- ・賞与引当金
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- ・社会福祉法人横浜市社会福祉協議会が実施する退職共済制度

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 「B&Jクリニックお茶の水」拠点計算書類（会計基準省令第1号4様式、第2号4様式、第3号4様式）
- (2) 拠点区分資金収支明細書及び事業活動明細書（別紙3⑩、⑪）は省略している

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
建物	37,335,600	3,839,310	33,496,290
器具及び備品	3,142,831	1,338,491	1,804,340
有形リース資産	47,910,320	35,107,797	12,802,523
小計	88,388,751	40,285,598	48,103,153
合計	88,388,751	40,285,598	48,103,153

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	29,473,219	0	29,473,219
未収金	155,639	0	155,639
合計	29,628,858	0	29,628,858

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書

(日) 令和2年4月1日 (算) 令和3年3月31日

社会福祉法人 社会福祉法人 みどり福祉会
 拠点区分 札幌上ククリニッテ介護事業

資産の種類及び名称	期首帳簿価額 (A)		当期増加額 (B)		当期減価償却額 (C)		当期末帳簿価額 (D)		期末帳簿価額 (E = A + B - C - D)		期末取得原価 (G = E + F)	
	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額
その他の固定資産 (有形固定資産)												
建物	54,290,630	0	784,340	0	784,340	0	0	0	32,996,290	0	37,335,600	0
器具及び備品	2,318,115	0	513,805	0	513,805	0	0	0	1,804,310	0	3,122,631	0
右記リース資産	50,243,576	0	7,565,053	0	7,565,053	0	0	0	12,892,822	0	47,910,328	0
その他の固定資産 (有形固定資産) 計	107,852,321	0	9,593,198	0	9,593,198	0	0	0	46,103,152	0	86,388,751	0
その他の固定資産計	107,852,321	0	9,593,198	0	9,593,198	0	0	0	46,103,152	0	86,388,751	0
基本財産及びその他の固定資産計	107,852,321	0	9,593,198	0	9,593,198	0	0	0	46,103,152	0	86,388,751	0
右期末入念するの償還補助金の額												
差	57,396,351	0	5,293,198	0	5,293,198	0	0	0	48,102,152	0	0	0

(注) 1. 「うち国庫補助金等の額」については、液轉資金を含む補助金を記載した上で、国庫補助金を記載したものとす。ただし、「右期末入念するの償還補助金の額」欄では、「国庫補助金等の額」はマイナス表示し、実際に補助金を受けた場合には「当期増加額」の「うち国庫補助金等の額」をプラス表示することにより、「左引」欄の「期末帳簿価額」の「うち国庫補助金等の額」が貸借対照表上の国庫補助金を特別積立金残額と示すことが解す。

2. 「当期増加額」には貸借対照表上の増加額、「当期減少額」には当期減価償却額を控除した残少額を記載する。

(単位：円)

引当金明細書

(自) 令和 2年 4月 1日(至) 令和 3年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人 みどり福祉会
拠点区分 B&Iクレリニック御茶ノ水

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
貸与引当金	1,594,000	1,919,000	1,594,000	()	1,919,000	
退職給付引当金	1,200,090	2,279,000	1,200,090	()	2,279,000	
計	2,794,090	4,198,000	2,794,090	(0)	4,198,000	

(注)

1. 引当金明細書には、引当金の種類ごとに、期首残高、当期増加額、当期減少額及び期末残高の明細を記載する。
2. 目的使用以外の要因による減少額については、その内容及び金額を注記する。
3. 都道府県共済会または法人独自の退職給付制度において、職員の転職または拠点間の異動により、退職給付の支払を伴わない退職給付引当金の増加または減少が発生した場合は、当期増加額又は当期減少額(その他)の欄に括弧書きでその金額を内数として記載するものとする。

積立金・積立資産明細書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月 31日

社会福祉法人名 社会福祉法人 みどり福祉会
 拠点区分 B & J クリニック御茶ノ水

(単位:円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退職給付引当資産	1,888,390	390,610		2,279,000	
計	1,888,390	390,610	0	2,279,000	

(注)

- 積立金を計上せず、積立資産を積み立てる場合には、摘要欄にその理由を明記すること。
- 退職給付引当金に対処して退職給付引当資産を積み立てる場合及び長期預り金に
 対して長期預り金積立資産を積み立てる場合には摘要欄にその旨を明記すること。